

ひがし交通だより

東警察署交通第一課
令和6年1月18日
令和6年号外

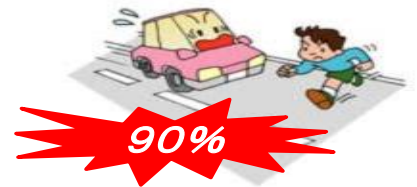
小学生の交通事故発生状況

1 東区内における小学生の交通事故発生状況

- 小学生が当事者となった事故、東区内では令和元年から令和5年までの過去5年間に118件発生。
- 軽傷事故が殆どですが、**軽四輪車に同乗中の死亡事故1件(令和5年4月)**、重傷事故も6件発生。
- 過去5年間では、毎年平均して24件発生。
- 月別では、6月(15件)、10月(14件)に多発。
- 曜日別では、木・金曜日に多発。
- 男女別では、男子が74%を占める。
- 歩行中が60%、自転車利用中の事故が40%を占める。

2 小学生の交通事故の特徴

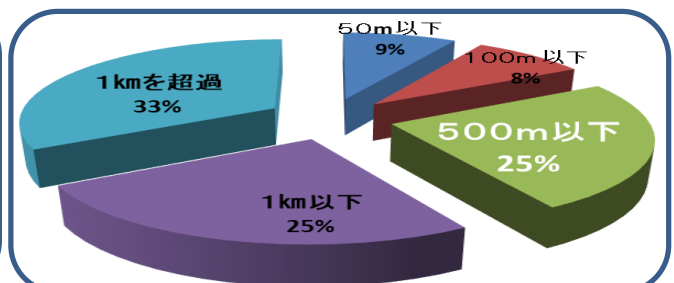
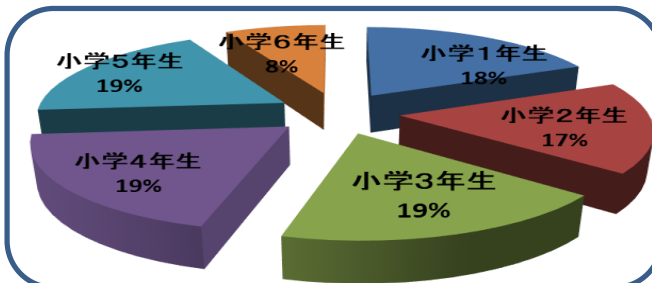
- ・ 事故類型… 事故の形態では、歩行中や自転車利用中の自動車との衝突が多く、自転車乗車中の**出会い頭の衝突が27%**、事故の相手方は、自動車が90%で最も多い。
- ・ 時間帯別… 午後4時から6時の事故が最も多い。



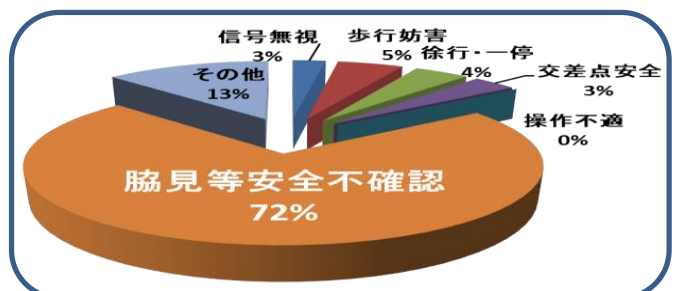
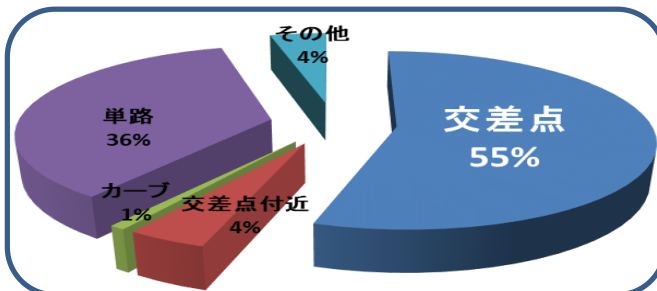
※ **小学生は「夕方」の事故に注意!**

- 学年別3年、4年、5年生が多い!

- 自宅から1km以下での事故がほとんど



- 事故の発生場所は交差点とその付近で多発。事故の原因は第一当(ドライバー)の安全不確認や一時不停止、信号無視が多く、小学生の飛び出し等、第二当にも違反や過失のある事故も発生。**交差点での安全確認とルールを守ることが重要!**



一般ドライバー・保護者の皆さん! 交通ルールとマナーを守り、子供へ手本を示して交通事故を防ぎましょう!!